



たきた敏幸県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2-13 TEL043 (227) 7411

県新年度当初予算案 1兆7,608億円を審議 ー 北千葉道路西区間(小室～外環道)早期事業化訴え ー

千葉県議会随一の保守派論客として活躍する滝田敏幸県議(3期、印西市・栄町選挙区)は2月定例会県議会予算委員会、現役県議最多となる31度目の質問戦(本会議一般質問…27回、予算委員会…4回)に登壇。自民党総括質疑として県の道路予算と国土強靱化、北千葉道路西区間(小室～市川)早期事業化、若草大橋延伸線道路計画の策定、AED普及と実施率向上、初の全国消防操法大会千葉県開催ほか、新年度予算案に係る県政の課題について、森田健作知事はじめ県執行部と迫真の一问一答を展開しました。

特に、滝田県議の働き掛けで自民党政調会が県へ重点要望していた道路予算をはじめとする県土整備費は2年連続で増加。結果として北千葉道路東区間(印西～成田空港)、県道鎌ヶ谷本埜線、印旛沼戸大橋などでも地元道路整備予算を確保し結果を残しました。北総地域にとって北千葉道路の推進は、成田空港の更なる機能強化は元より、印西市と栄町発展の鍵であり、都心直結線の推進とともに滝田県議の一大政治テーマになっています。

また、昨年末の定例会議では自民党がん医療対策プロジェクトチーム座長として、「県がんセンターへの温熱治療機器導入」に係る申入れを行うなど、AED普及とともに医療分野でも活躍。千葉県政において、その政治手腕が評価され発言力と存在感を益々高めています。

今任期最終盤の県議会レポートでは、2007年～19年に行われた滝田県議一般質問を基に、下記の通り「主要政策集・2019」を作成しました。多くの県民の皆様から、県政に対する貴重な御意見・御要望を寄せ頂ければ幸いです。

現役県議最多、31度目の質問戦で登壇

2月県議会・予算委員会特集

自民党総括質疑



公式HP・ブログ・facebook毎日更新中!
<http://www.takinowa.com>

県議会随一の発言力と行動力!

3月3日、北千葉道路(成田市北須賀～押畑: 5.6km) 開通。
千葉ニュータウンと成田市中心部が直結!

県議会の主要質問項目＝地域の絆で千葉県と印西市＆栄町を元気に!

北総の街づくり

ー 地方創生と脱ベッドタウンー

北総鉄道&成田線の利便性向上 更なる運賃値下げへの取り組み

- 北総線の東京駅乗り入れ＝都心直結線の具体化へ向けた、国・県・都の協議会設置を推進。
- 北総線の耐震補強及びホームドア事業の推進。
- 運賃値下げに向けた地元沿線6市、県、鉄道事業者との枠組を再構築。
- JR成田線の利便性向上。北総線との交差点への乗換駅設置を要望。

印西・栄のまちづくりとインフラ整備 北千葉道路の建設推進・加速化

- 北千葉道路東側区間、成田空港までの早期完成。
- 北千葉道路西側区間、外環道までの早期事業化。
- 舟戸新大橋、県道鎌ヶ谷・本埜線、八千代・宗像線の早期完成。
- 若草大橋延伸線の早期事業化。
- 国道356号安食交差点改良の加速化。

農業振興と企業誘致、雇用拡大

- 国営印旛沼二期・手賀沼二期土地改良事業の推進と圃場整備、優良農地の保全。米価の安定。
- 担い手(新規就農・後継者)の育成と支援制度の拡充。
- 千葉ニュータウンへの企業誘致の加速化。

千葉県政と印西・栄が直結!

ー 森田健作知事との強い絆ー



森田知事とともに、印旛日本医大ドクターヘリを視察

千葉県と印西・栄の未来を創造!

ー 国政・県政を動かす政策&政治力ー



森田知事とともに、北総鉄道を視察

北総の絆づくり

ー 命を守り、心の通い合う地域社会ー

健康福祉先進県・千葉を目指します!

- AED普及と実施率向上。心肺蘇生教育の充実。
- 千葉県ドクターヘリ事業の更なる充実と救命救急医療の強化。
- 子ども医療費助成の段階的充実。
- 児童虐待防止対策強化。家庭の子育力、地域の子育て支援体制の強化。里親制度の支援拡充。
- 印西市・栄町における介護サービス施設の整備推進。
- 千葉県によるガン医療対策の更なる充実。

教育立県・千葉を確立

- 県立印旛明誠高校の学級増6クラス化とレベル向上。
- 私学助成の更なる拡充と家庭負担軽減。
- 教職員の拡充、特別支援教育の推進。
- いじめ、不登校、非行の対策強化。道徳教育の推進。

利根川治水対策・水防力の強化

- 初の全国消防操法大会千葉県開催と消防団活性化。
- 防災・防犯力強化と自然環境保全。
- 印旛・手賀沼水環境と里山の保全。
- イノシシ、カミツキガメ、外来植物、オニビシほか防除対策強化。

東京五輪及びラグビーW杯と本県スポーツ振興

- 世界のビッグイベントの千葉県開催を契機にスポーツを振興。



北千葉道路整備へ全力！ 県道鎌ヶ谷本埜線・安食～千葉ニュータウン直結へ

○北千葉道路・東区間（印西市～成田空港）

3月3日の成田市北須賀～押畑(5.6km)開通後、いよいよ成田ICまで3.7kmの整備が本格化。千葉県道路予算の重点配分により、千葉ニュータウンと成田空港の直結に向け全力を尽します。

○北千葉道路・西区間（小室～東京外環道）

自民党の提案で小室～市川(16km)の有料道路化が決定。現在、国・県・沿線市で道路計画決定へ向け協議が実施されています。本年1月から環境影響評価と住民説明会が行われています。

○県道鎌ヶ谷本埜線（栄町安食～印西市萩原）

県道鎌ヶ谷本埜バイパス(4.5km)は平成31年度開通へ向け最後の仕上げとなり、栄町酒直から長門川豊年橋までの0.5kmの整備を早急に進めます。栄町と千葉ニュータウンの直結へ向け全力を尽します。



石井啓一国土交通大臣との面談後、森田知事、河上茂県議らとともに記者会見に応じる滝田県議

すべての県内学校教室に エアコン設置を実現！

県民の暮らしを大切にし、より充実するために全力を上げているちば自民党は、県政に対して様々な要望を行っています。昨年10月には、夏の猛暑対策として、森田健作知事にすべての県内学校へのエアコン設置を求める要望書を提出しました。これに対して森田知事は「要望を重く受け止める」と答え、補正予算に経費を盛り込みました。

また、私立学校の教室における空調設備についても、未設置の教室に対する県の補助についても強く要望しました。今後も、児童・生徒の健康を守るため全力を尽します。



たきた敏幸プロフィール

1960年 印西市大森生まれ
大森小、印西中
県立我孫子高校卒
1982年 同志社大学卒業
1999年 印西市議会議員(2期)
2007年 千葉県議会議員(3期)
印西市消防団副団長
2010年 総合企画水道常任委員長
2011年 千葉県ラグビー協会会長
2013年 総務防災常任委員長
2014年 北千葉道路推進議連幹事長
2015年 自民党AED普及PT座長
2016年 農林水産常任委員長

歴代国土交通大臣及び環境大臣への要望活動

'07～'19年、滝田敏幸県議は北総鉄道問題、北千葉道路建設推進、ハッ場ダム事業等で谷垣禎一、金子一義、前原誠司、太田昭宏、石井啓一の歴代国土交通大臣及び指定廃棄物問題で望月義夫 環境大臣と面談。千葉県と地元北総地域の課題解決のため積極的な要望活動を展開しています。



谷垣禎一国土交通大臣(当時)と会談



太田昭宏国土交通大臣へ、北千葉道路・北総鉄道問題等を要望。

多くの条例案を議員発議

AED・PT座長はじめ 4つの条例化に尽力！！

県民のだれにも優しい千葉県を実現するために、ちば自民党は議員提案による条例制定に積極的に取り組んでいます。滝田県議もプロジェクトチーム(PT)の中心メンバーとして尽力。平成28年度以降、県議会の可決を経て施行された4つの条例を紹介します。



自民党AEDプロジェクト座長として全国初の普及条例を議員発議

●ちば自民党の議員発議条例

条例名	条例の目的と効果
千葉県手話言語等の普及の促進に関する条例	聴覚障害者の自立及び社会参加の促進に寄与するための条例。
千葉県AEDの使用及び心肺蘇生法の実施の促進に関する条例	AEDの実施率向上を目指して、心肺蘇生法講座が県内の学校や自治体で盛んに行われるようになり、AEDの利用方法を知る県民が一挙に増えた。
千葉県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例	自転車の安全で適正な利用促進のために、学校などで自転車安全教室が開催され、乗車中にヘルメットを着用する人が増加。
千葉県子どもを虐待から守る条例	子どもを虐待から守ろうという意識が県民に浸透し、虐待を監視する機運の醸成を促している。